

Title: HOW TO TALK WITH YOUR DOG
David Alderton

Full Edition
Conceived and designed by Marshall Editions
© 2004 Marshall Editions

ewery
Street
17 9BH

to.com

Printed in Singapore by Chromagraphics
and bound in China by Midas Printing Limited

Translation rights arranged with
Marshall Editions, London
Mittle-Mori Agency, Inc., Tokyo

目次

犬がお互いに話す 犬語 6～45



- 8～9 犬にとって大切な犬語
- 10～11 子犬のコミュニケーション
- 12～13 お互いのコミュニケーション
- 14～15 一緒に成長する
- 16～17 ルールを変更する
- 18～19 次の段階へ
- 20～21 きょうだいの初期の役割
- 22～23 メッセージを探す
- 24～35 しるしを残す
- 26～27 見えないとき
- 28～29 初対面の会話
- 30～31 においをかいであいさつ
- 32～33 発情期の雌犬
- 34～35 犬の夢
- 36～37 うなるとき、甘えるとき
- 38～39 顔の表情
- 40～41 必要なスペース
- 42～43 目を使って話す
- 44～45 耳をすます

人と話すときの 犬語 46～87



- 48～49 飛びはねる
- 50～51 休息の姿勢
- 52～53 おねだり
- 54～55 耳のしぐさ
- 56～57 しっぽのしぐさ
- 58～59 遊び
- 60～61 とまどい
- 62～63 買物の中味は？
- 64～65 食事のときの攻撃性
- 66～67 かまってほしいとき
- 68～69 ドアを開ける
- 70～71 散歩に行きたい
- 72～73 犬と車
- 74～75 へつらうしぐさ
- 76～77 家の中を汚すとき
- 78～79 独占欲からくる攻撃性
- 80～81 想像妊娠
- 82～83 物を壊すとき
- 84～85 痛いとき
- 86～87 病気するとき

飼い主が話す 犬語 88～123



- 90～91 反抗的な子犬を扱うコツ
- 92～93 愛犬の注意をひく
- 94～95 愛犬の信頼を得る
- 96～97 愛犬を他のペットに紹介する
- 98～99 ごはんだよ
- 100～101 思っていることを伝える
- 102～103 離れたところからのコミュニケーション
- 104～105 ボールで遊ぶ
- 106～107 フリスビーを使う
- 108～109 引っ張りっこ
- 110～111 愛犬をなだめる
- 112～113 攻撃的になる原因
- 114～115 けんか
- 116～117 しつこく吠える
- 118～119 行きたくない場所へ犬を連れていく
- 120～121 飼い主の持ち物を噛む
- 122～123 老犬とのコミュニケーション
- 124～127 索引